

室蘭工業大学-学報

NO.668



室蘭市ロボット・IoT導入促進ネットワーク構築に向けた連携協定締結式の様子
(7ページに関連記事あり)

2025年 6月号

目 次

◇ トピックス ◇

プレタスクフォースを採択	1
本学学生が日本鑄造工学会北海道支部令和7年度支部講演大会において支部奨励賞を受賞	2
THE「アジア大学ランキング2025 (Asia University Rankings2025)」で601+位にランクイン	3
月島ホールディングスグループとの包括協力協定2025年度 研究報告会を開催	4
「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」に採択	5
本学学生が日本鑄造工学会北海道支部令和7年度支部講演大会において支部奨励賞を受賞	6
室蘭市ロボット・IoT導入促進ネットワーク構築に向けた連携協定を締結	7
M-COINSが授業科目「情報セキュリティ入門」授業内で「Box」のセキュリティ等に関する説明を行う	8
学生食堂で企業（株式会社伊藤工業様）の協賛を受け「食支援トクトク企画」を実施	9

◇ 情報・資料 ◇

MONOづくりみらい共創機構「プレ共同研究」（2回目）の採択	10
--------------------------------	----

◇ 外部資金 ◇

民間等との共同研究の受入れ	11
受託研究等の受入れ	12
奨学寄附金の受入れ	13

◇ 人 事 ◇

人事異動	14
------	----

◇ 学内会議 ◇

学内各種委員会等の開催	15
-------------	----

◇ 日 誌 ◇

学内行事・学外行事	16
-----------	----

◇ 人物図鑑 ◇

室蘭工業大学人物図鑑 part.25～26	17
-----------------------	----

プレタスクフォースを採択

室蘭工業大学では、地域の様々な課題に機動的に取り組み、将来のセンター化を目指す分野横断の研究者グループの活動を支援しています。その名称は熟成度に応じて、“プレタスクフォース”、“タスクフォース”、“ラボ”、“拠点”となります。

この度、15件の『プレタスクフォース』（本格型：5件、育成型：10件）を採択いたしました。

詳細は、MONOづくりみらい共創機構ホームページをご覧ください。

[MONOづくりみらい共創機構/地域の課題解決に取り組む『プレタスクフォース』](#)

本学学生が日本鑄造工学会北海道支部 令和7年度支部講演大会において支部奨励賞を受賞

令和7年4月19日(土)に、かでの2・7(道民活動センタービル)で開催された日本鑄造工学会北海道支部令和7年度支部講演大会において、本学大学院生 矢内翔真さんが行った講演に対して支部奨励賞を受賞しました。

支部奨励賞は、将来の鑄造工学の発展を担う若手研究者を奨励するため、支部主催の研究発表会など特に優れた発表をしたと認められた学生に「支部優秀学生賞」として授与されます。

【受賞内容】

日本鑄造工学会北海道支部 支部奨励賞
矢内 翔真(機械製作研究室 大学院工学研究科博士前期課程生産システム工学系専攻機械ロボット工学コース1年)

講演題目: Al-Mg系合金の金属組織と機械的性質に及ぼすCe添加の影響

日本鑄造工学会北海道支部 令和7年度支部講演大会(令和7年4月19日)

共同研究者: 長船康裕 講師

【受賞者のコメント】

この度は、令和7年度日本鑄造工学会北海道支部講演大会で支部奨励賞を受賞することができ、大変光栄に思います。本賞の受賞にあたり、日々熱心にご指導いただきました、長船康裕講師をはじめとする多くの方々のご指導とご支援を賜りました。心より感謝申し上げます。この経験を糧に今後もより一層研究に邁進したいと思っております。



受賞した矢内翔真さん(左)
日本鑄造工学会北海道支部 清水一道支部長(右)



表彰状

THE「アジア大学ランキング2025 (Asia University Rankings2025)」で601+位にランクイン

令和7年4月23日、イギリスの高等教育専門誌Times Higher Education (以下「THE: ティー・エイチ・イー」)が「アジア大学ランキング2025 (Asia University Rankings 2025)」を発表し、本学は601+位にランクインしました。

<https://www.timeshighereducation.com/world-university-rankings/2025/regional-ranking>

THE「アジア大学ランキング(Asia University Rankings)」は、THE「世界大学ランキング (THE World University

Rankings)」と同様に18の業績指標を使用し、アジアの教育機関の特性を反映するように再調整されています。2025年は、35の国と地域から853大学を対象にランキング化し、研究・教育・知識移転・国際的展望を評価されています。

室蘭工業大学は『真なる探究心から未来の価値づくりを。』をキャッチコピーに、延べ40,000人余の同窓生の活躍を実績として教育改革を進め、地域にそして世界に貢献できる理工系学生の育成に邁進します。

月島ホールディングスグループとの包括協力協定 2025年度 研究報告会を開催

令和7年（2025年）4月22日（火）に室蘭工業大学本部棟大会議室におきまして、月島ホールディングスグループとの包括協力協定2025年度研究報告会をハイブリッド形式にて開催いたしました。

月島ホールディングスグループと本学は、相互の発展に寄与すると共に社会に貢献する技術開発に資すること

を目的として、平成23年度（2011年）に包括協力協定を締結しており、締結後は定期的に報告会を開催して、共同研究の進捗状況等を共有しています。

報告会では本学および月島ホールディングスグループ双方の研究者による発表の後、今後の共同研究の更なる発展に向けた活発な意見交換が行われました。



月島ホールディングス山田常務執行役員のご挨拶



本学増田理事のご挨拶



月島JFEアクアソリューション矢澤技術企画センター
DX推進室長からのプレゼンテーション



本学渡邊教授のプレゼンテーション

「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」に採択

科学技術振興機構（JST）の「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」における令和7年度採択機関として本学が申請した「北海道のものづくり地域から楽しく広げる理工系選択」が採択されました。室蘭工業大学では、このプログラムを通じて、女子中高生の理工系分野に対する興味や関心を高め、理系進路へ進むことを志すためのさまざまな取り組みを支援してまいります。

【概要】

室蘭工業大学はロボットサッカーコンテストや、地域公開型施設のロボットアリーナ、サイエンススクールの実施など、少年少女を対象とした取り組みを多く手掛け

てきた。また、胆振地方は室蘭市や苫小牧市を擁する北海道のものづくり地域でもある。これまでの大学の取り組みの経験と地域の特性を生かし、女子中高生に理工系選択で広がる未来を語り、その後の学びへの支援につなげられるような企画を目指す。女子中高生、大学生、教員、企業をつなげる仕組みとして、大学祭のような楽しいフェスの開催や、SNSなどのサイバー空間を活用した支援を想定する。自治体や中学校と連携した職業講話、学校訪問事業、PTA連合会や中学教員研修会への働きかけなどを展開し、全道へ広げる。

[JST・女子中高生の理系進路選択支援プログラムのページ](#)

本学学生が日本鑄造工学会北海道支部 令和7年度支部講演大会において支部奨励賞を受賞

令和7年4月19日(土)に、かでの2・7(道民活動センタービル)で開催された日本鑄造工学会北海道支部令和7年度支部講演大会において、本学大学院生 松原侑吾さんが行った講演に対して支部奨励賞を受賞しました。

支部奨励賞は、将来の鑄造工学の発展を担う若手研究者を奨励するため、支部主催の研究発表会など特に優れた発表をしたと認められた学生に「支部優秀学生賞」として授与されます。

【受賞内容】

日本鑄造工学会北海道支部 支部奨励賞
松原 侑吾(熱エネルギー工学研究室 大学院工学研究科博士前期課程生産システム工学系専攻機械ロボット工学コース1年)

講演題目:自動車用ブレーキディスク鑄鉄の被削性評価
日本鑄造工学会北海道支部 令和7年度支部講演大会(令和7年4月19日)

共同研究者:清水一道(函館高専 校長)、楠本賢太(本学准教授)

【受賞者のコメント】

このたびは、令和7年度日本鑄造工学会北海道支部講演大会での発表で支部奨励賞を受賞することができ、大変光栄に思います。今回の受賞は、日頃よりご指導いただいている先生方のご協力いただいた皆様のおかげです。誠にありがとうございます。今後も鑄造技術への理解を深め、より一層努力してまいります。



受賞した松原侑吾さん(左)
日本鑄造工学会北海道支部 清水一道支部長(右)

室蘭市ロボット・IoT導入促進ネットワーク構築に向けた連携協定を締結

令和7年5月19日(月)に室蘭市役所で室蘭市ロボット・IoT導入促進ネットワーク構築に向けた連携協定の締結式を行い、本学からは松田学長が参加しました。

この協定は、室蘭市が抱える生産年齢人口の減少や働き手の不足に対応するため、市内企業の生産性の維持・向上を図ることを目的として、ロボット・IoT導入促進ネットワークを構築し、各構成員が持つ情報・ノウハウをネットワーク間で共有し、国や北海道などの支援制度や他地域の先進事例など必要な情報を市内中小企業に提供するほか、企業からの相談には室蘭テクノセンターが窓口としてワンストップで対応する予定です。

今後の取組みとしては、企業の意識向上と機運醸成、

情報の収集・共有と企業への提供、具体的な事例紹介、導入に向けた支援が行われる予定で、具体的には、ロボット・IoT導入に向けたセミナーの開催や国のロボット先進地域ネットワークへの加入、定期的な関係者会議の開催、導入事例集の作成、市内のSIer(システムインテグレーター)やIT企業と連携した伴走支援、導入に関わる経費への補助・融資が行われる予定です。協定締結式において、本学の松田学長は、「本学では、ロボットやIoTに関する研究を行っている教員を中心に、人材育成や研究シーズの提供を通じて本ネットワークに貢献していく予定です。」と話しました。



右から3番目：松田学長

M-COINSが授業科目「情報セキュリティ入門」授業内で「Box」のセキュリティ等に関する説明を行う

令和7年4月30日(水)から5月12日(月)に本学教育・研究1号館C棟3階情報メディア演習室で行われた、本学1年生必修授業科目である「情報セキュリティ入門」で、M-COINS（デジタル・キャンパス推進スケジュールアンバサダー）のメンバーが、授業の一環として、本学で全学導入しているクラウド型コンテンツ管理基盤「Box」のセキュリティ等に関する説明を行いました。

授業はA～Dクラス、夜間主クラスの計5回が行われ、それぞれの授業でメンバーが「Box」とは何か、メリットとデメリット、実際の操作方法、ユースケース、セ

キュリティについて説明を行いました。

資料についてはM-COINSが作成し、動画も交えながらわかりやすく説明をしていました。

説明を受けている学生は、教室前方のスクリーンから資料を確認しながら、熱心に説明を聞いており、学生を対象に実施したアンケートでは、ほぼ全員から「理解できた」との回答をいただきました。

M-COINSではこれからも学生目線で大学のデジタル・キャンパス化の促進を目指して活動していきます。



説明会の様子

学生食堂で企業（株式会社伊藤工業様）の協賛を受け 「食支援トクトク企画」を実施

令和7年5月7日(水)から16日(金)までの間、本学学生食堂にて「食支援トクトク企画」を実施しました。

本企画は、株式会社伊藤工業（港北町）様から学生への食を支援することを目的にいただいた寄付をもとに実施され、人気メニューの「チキン竜田丼」をはじめとする全3品、計5000食を通常価格より3～4割引きで提供されました。

5月13日(火)に伊藤代表取締役が本学を訪問し、「工業系の学校を維持していくことが室蘭を含む地域には重要である。室工大生には、学食でたくさん食べて勉学に励んでほしい」と話されました。

米の価格上昇の影響を受け、今春から学食の各メニューが50円値上げを行っていたこともあり、学生からは「とても助かっている」という声が上がっていました。



記念撮影の様子（左：伊藤代表取締役）



学生のお話を聞く伊藤代表取締役



学生食堂の外まで続く長蛇の列

MONOづくりみらい共創機構「プレ共同研究」（2回目）の採択

令和6年度MONOづくりみらい共創機構プレ共同研究（2回目）公募の結果、次のとおり採択されました。

本事業は、本学教員と民間機関等との研究者が、次年度以降において民間機関等との共同研究へ発展させるための前段階に相当する共同研究に対して助成を行うものです。

研究代表者・職・氏名	民間企業等	採択金額（千円）
しくみ解明系領域 准教授 馬 渡 康 輝	合同会社ノースDXラボ 神上コーポレーション(株)	500
合 計（1件）		500

外部資金

民間等との共同研究の受入れ

研究代表者・職・氏名	相手方区分	金額(千円)
もの創造系領域 准教授 安藤 哲也	大企業	650
もの創造系領域 准教授 境 昌宏	大企業	500
もの創造系領域 准教授 境 昌宏	大企業	500
もの創造系領域 准教授 佐藤 孝洋	大企業	500
もの創造系領域 准教授 佐藤 孝洋	大企業	1,000
しくみ解明系領域 教授 亀川 厚則	大企業	2,000
しくみ解明系領域 教授 渡邊 真也	大企業	781
しくみ解明系領域 助教 島津 昌光	大企業	780
合計(8件)		6,711

※大企業・中小企業の別は、中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条による。

受託研究等の受入れ

研究代表者・職・氏名	委託先区分	金額(千円)
もの創造系領域 教授 真境名 達 哉	地方公共団体	592
合 計 (1件)		592

奨学寄附金の受入れ

寄 附 者	目 的	金 額 (千円)
株式会社モビテック	工 学 教 育 助 成	250
株式会社ドーコン	工 学 研 究 助 成	300
新栄クリエイト株式会社	工 学 教 育 助 成	50
個人寄附者 (1件)	工 学 研 究 助 成	1,500
一般社団法人日本鉄鋼連盟	工 学 研 究 助 成	750
DOWAホールディングス株式会社	工 学 教 育 助 成	300
公益社団法人 精密工学会成形プラスチック歯車研究専門委員会	工 学 研 究 助 成	500
株式会社ダイセル	工 学 研 究 助 成	500
株式会社大昌電子	工 学 教 育 助 成	100
公益財団法人高橋産業経済研究財団	工 学 研 究 助 成	2,100
西松建設株式会社札幌支店	工 学 研 究 助 成	300
室蘭工業大学学生後援会	室蘭工業大学と学生父母との 連携及び学生支援のための 助成 (課外活動援助分)	2,600
一般社団法人寒地港湾空港技術研究センター	工 学 研 究 助 成	200
日本製鉄株式会社	工 学 研 究 助 成	500
合 計 (14件)		9,950

人事

人事異動

国立大学法人
室蘭工業大学長発令

発令年月日	異動内容	氏名	現職
令和7年5月31日	〈辞職〉	山形香里	総務広報課 事務補佐員
令和7年6月1日	〈採用〉		
	大学院工学研究科 技術補佐員	佐々木 恵梨菜	
	大学院工学研究科 事務補佐員	藤田 いぶき	
	ものづくり基盤センター 技術補佐員	杉浦 美空	
	ものづくり基盤センター 技術補佐員	高岩 琥太郎	
	ものづくり基盤センター 技術補佐員	對島 颯太	
	ものづくり基盤センター 技術補佐員	友光 完士朗	
	ものづくり基盤センター 技術補佐員	山田 愛蘭	

学内会議

学内各種委員会等の開催

< 4月25日～5月24日 >

開催日時 令和7年4月28日(月)
会議名 第2回企画戦略会議

開催日時 令和7年5月13日(火)
会議名 第3回役員会

開催日時 令和7年5月14日(水)
会議名 第1回経営協議会

開催日時 令和7年5月14日(水)
会議名 第4回役員会

開催日時 令和7年5月15日(木)
会議名 第2回教育研究評議会

開催日時 令和7年5月22日(木)
会議名 第2回大学院工学研究科博士後期課程専攻長等会議

学内行事

- 5月2日(金) 公開シンポジウム「挑め、工学！—IKI GAIある2050年に向けて—」を開催
- 5月15日(木) 日本マイクロソフト株式会社共催「室蘭工業大学×Meet My Copilot」を開催
- 5月23日(金) 合格発表【2025年度10月入学 大学院博士後期課程（外国人留学生入試（国外出願第2次募集）・CS×専門入試）】
- 5月24日(土) 令和8年度編入学推薦入試

学外行事

- 5月2日(金) 令和7年度第1回国大協北海道地区支部会議（札幌）
- 5月11日(日) 進め、理系女子！道内国立3大学トークセッション型説明会（札幌）
- 5月15日(木) 第75回国立大学工学部長会議(16日まで：徳島)
- 5月19日(月) 室蘭市ロボット・IoT導入促進ネットワーク構築に向けた連携協定の締結式
- 5月21日(水) 3大学連携（室工大、科学大、九工大）フード&ヘルスイノベーションフォーラム（札幌）
- 5月23日(金) 令和7年度全国国立大学工学系学長懇談会（24日まで：横浜）

室蘭工業大学 人物図鑑

室蘭工業大学に所属する教員・職員に
専門分野、業務内容、室工大の
Good Pointなどを聞いてみました。

- ①専門・業務内容
- ②室工大のGood Point
- ③室工大で好きなspot



Part 25
教授
加藤 誠
(株式会社アトリエリンクとの
クロスアポイントメント)



- ①建築設計／サステイナブルデザイン：室工大では建築設計の指導、アトリエリンクでは具体的な建築設計
- ②伝統があり、業界では多くの同窓生が活躍している
- ③「レコレクト」のスープカレー

Part 26
准教授
石渡 龍輔



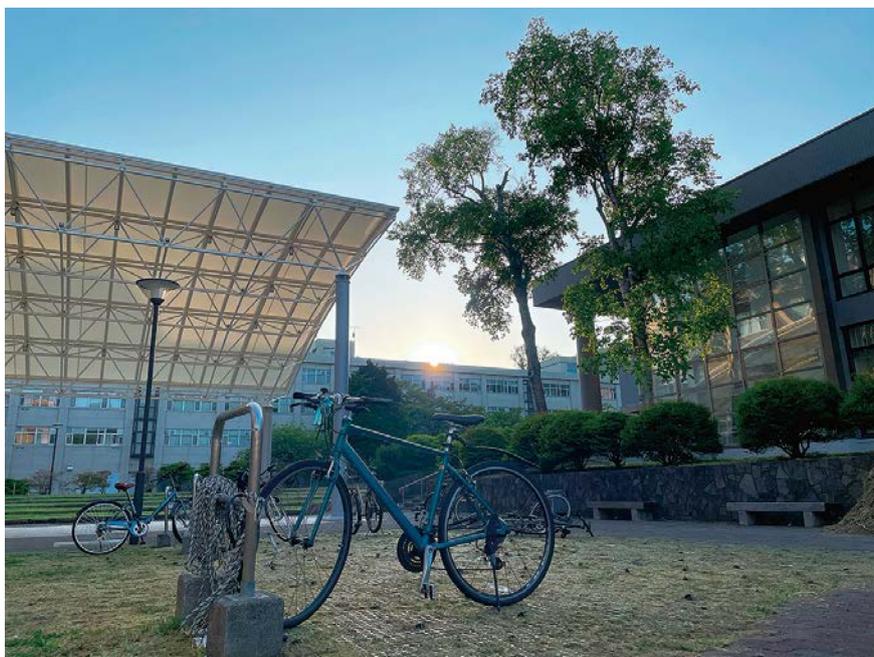
- ①非線形物理
- ②複数分野をまたがった教員が多く、究めてみたい分野につながる研究室が見つかりやすい。
- ③図書館（読書や勉強、手計算などが非常にしやすい環境）、室蘭岳が見える場所はどこも大好きです。

編集後記

◆ 気がつけば2025年も折り返し地点を迎え、あっという間に夏至です。一年で最も昼が長い夏至は、まるで少しだけ時間が長く与えられたかのような特別な日です。

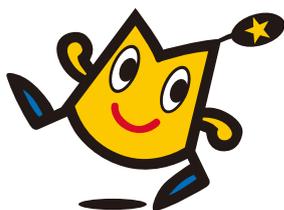
写真は夏至の数日前に、キャンパス内で撮影されたものになります。撮影時刻は18時30分。それでもなお、辺りを明るく照らしてくれています。

皆様のキャンパス内のオススメ夕暮れスポットがありましたら、ぜひ教えてください。



(Garoon : 総務広報課秘書広報係、E-mail : koho@muroran-it.ac.jp)

(総務広報課秘書広報係)



室蘭工業大学のキャラクター「ムロびよん」

■編集発行 室蘭工業大学総務広報課
〒050-8585 室蘭市水元町27番1号 電話 0143-46-5014

■印刷所 株式会社日光印刷
電話 0143-47-8308